

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	杏林製薬株式会社 わたらせ創薬センター新研究開発施設	
所在地	下都賀郡野木町野木 1848	
用途	研究所	
建物概要	構造：鉄骨鉄筋コンクリート 一部鉄骨造	敷地面積：63,791.14 m ²
	階数：地上4階	延べ面積：20,702.54 m ²
建築主	東京都千代田区神田駿河台 4-6 杏林製薬株式会社	
設計者	東京都港区赤坂 6-5-30 鹿島建設株式会社一級建築士事務所	
施工者	埼玉県さいたま市大宮区下町 2-1-1 鹿島建設株式会社関東支店	
講評	<p>本作品は、渡良瀬遊水地に隣接して建つ医薬品メーカーの研究開発施設である。遊水地の景観や近隣住居に配慮した施設計画がなされている。外構においては、既存樹林の保存や中高木の植栽により良好なランドスケープが形成されている。建物は管理・事務、会議室等の機能を持つセントラルスクエアと研究棟から構成される。研究棟には、研究者の個室ブースや研究者同士のコミュニケーションを活性化させるため、多様な空間形状を有した交流・リフレッシュスペースを各所に配置し、快適な研究環境を創出している。また独自の再生可能エネルギー利用空調システムを用いるとともに、設備ダクトルートとなるメカニカルシャフトを採用し、垂直のシャフトによって立体感のあるリズムカルで端正な外観を表現している。研究開発施設として、機能性・居住性を十分に満足させ、色彩計画にも配慮がみられ、トータルデザインに優れた環境配慮型の建築として、マロニエ建築優良賞として選考した。</p>	
		